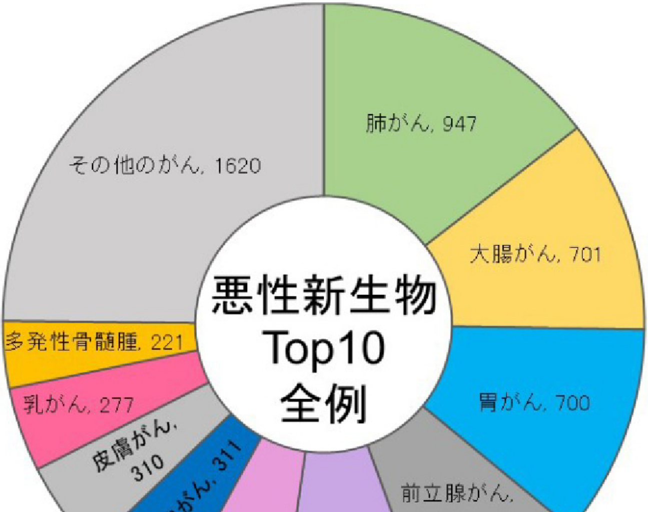
登録件数（有効データ件数）

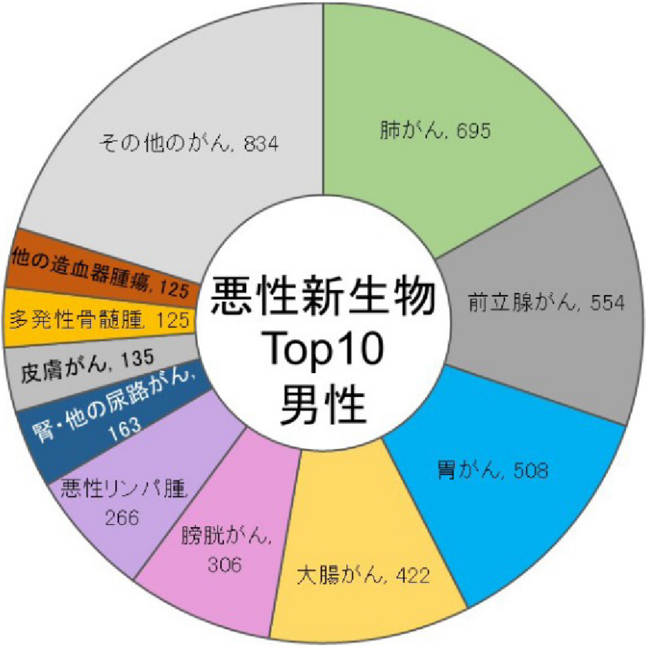
	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	合計
全がん	1,117	1,079	1,069	1,124	1,095	1,042	6,526
肺がん	168	147	142	176	157	157	947
胃がん	113	128	132	113	103	111	700
大腸がん	104	111	113	128	140	105	701
乳がん	45	42	47	47	50	46	277
肝臓がん	22	25	11	18	23	12	111
その他のがん	665	626	624	642	622	611	3,790

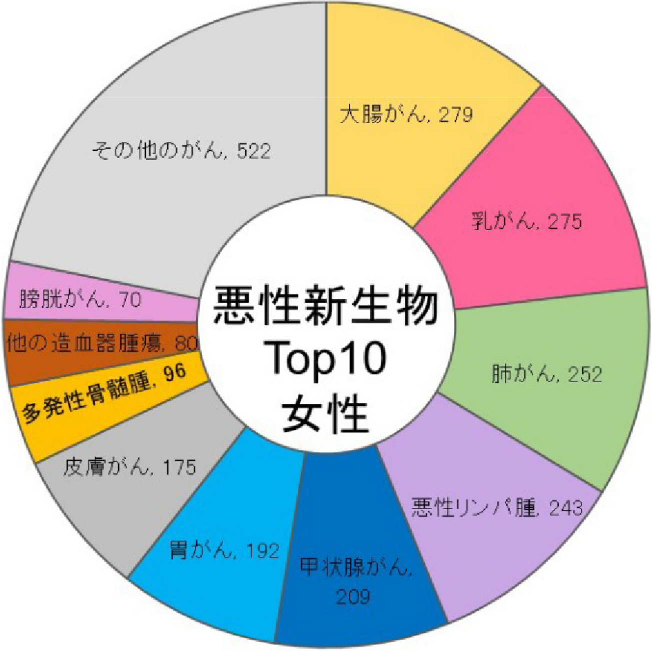
がん登録室では発足以来、毎年1000例以上のがん患者さんの医療情報を登録しています。

悪性新生物トップ10

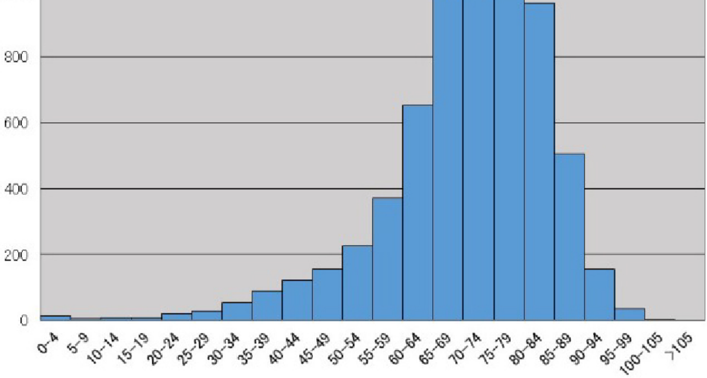
がんの部位別に登録症例数をみると、岡山医療センターでは肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん、悪性リンパ腫が多くを占めています。ただ、これらの部位の割合は必ずしも岡山県内のがん患者さんの割合を反映しているものではないことに注意が必要です。



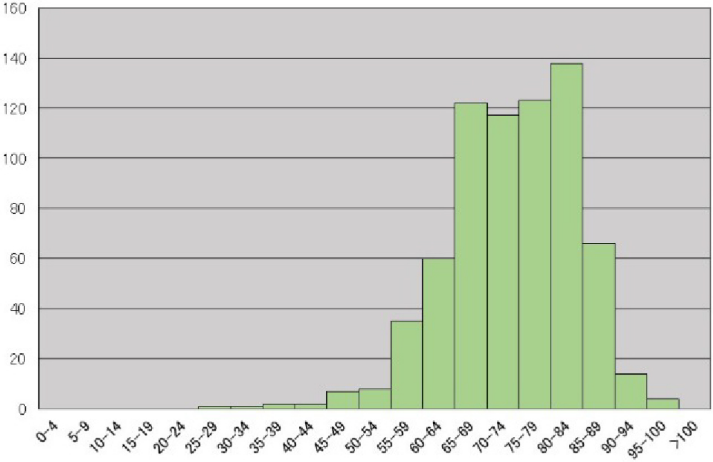




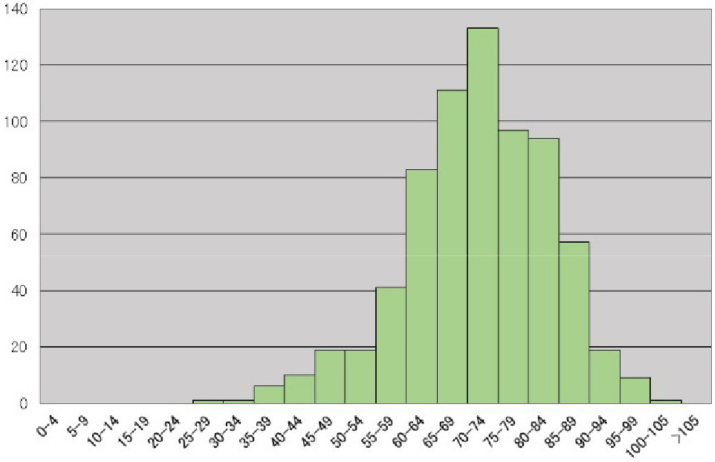
年齢分布



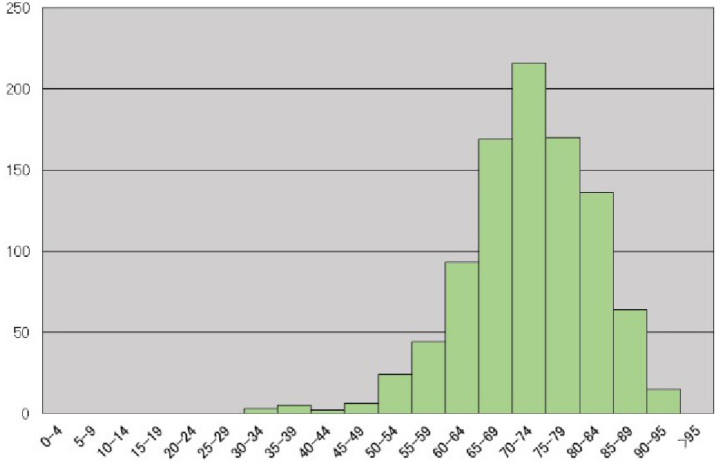
全がんの年齢分布
（年齢中央値72歳、年齢の平均値±標準偏差 70.1±13.5）



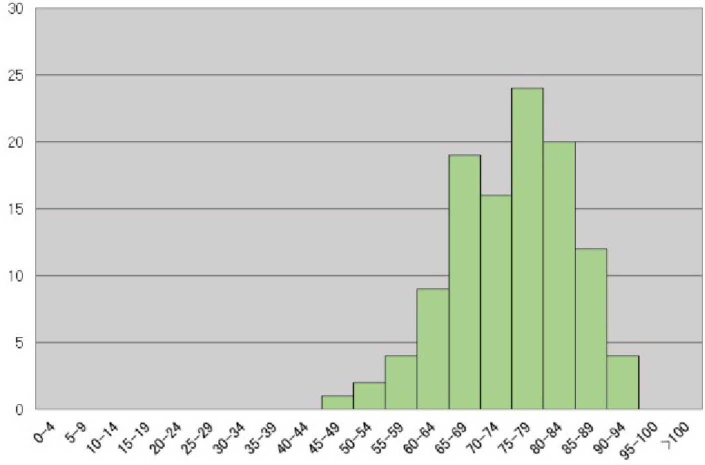
胃がんの年齢分布
（年齢中央値74歳、年齢の平均値±標準偏差 73.6±9.9）



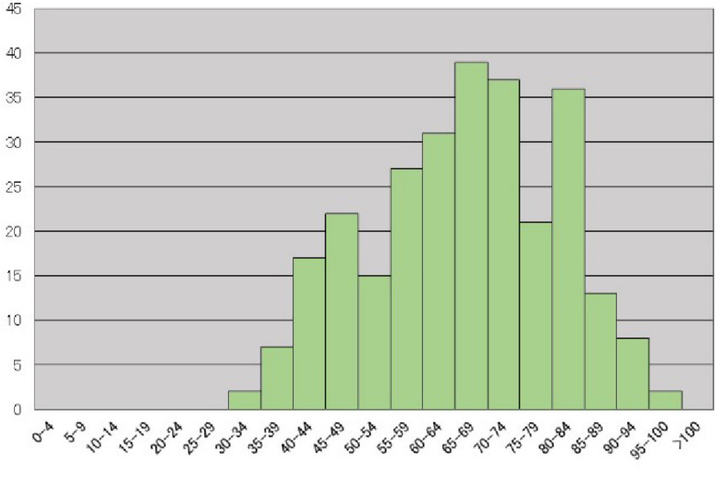
大腸がんの年齢分布
（年齢中央値72歳、年齢の平均値±標準偏差 71.3±11.7）



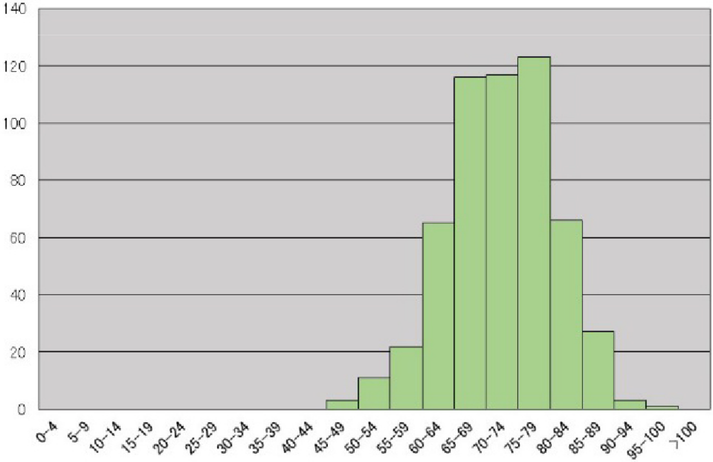
肺がんの年齢分布
（年齢中央値72歳、年齢の平均値±標準偏差 72.0±9.6）



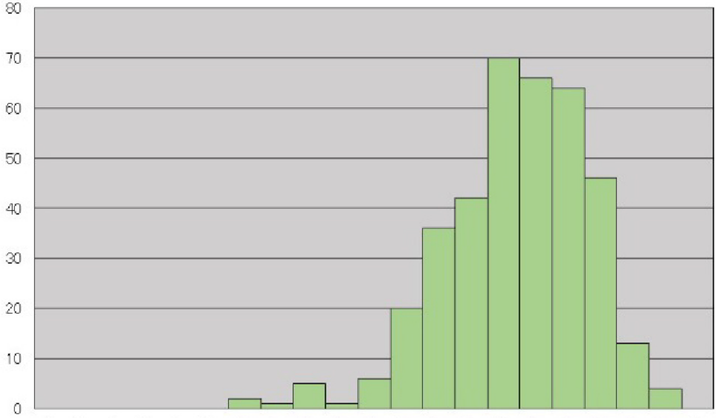
肝臓がんの年齢分布
（年齢中央値75歳、年齢の平均値±標準偏差 74.5±9.6）

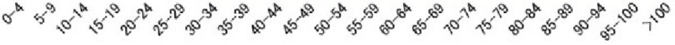


乳がんの年齢分布
（年齢中央値67歳、年齢の平均値±標準偏差 65.8±14.2）

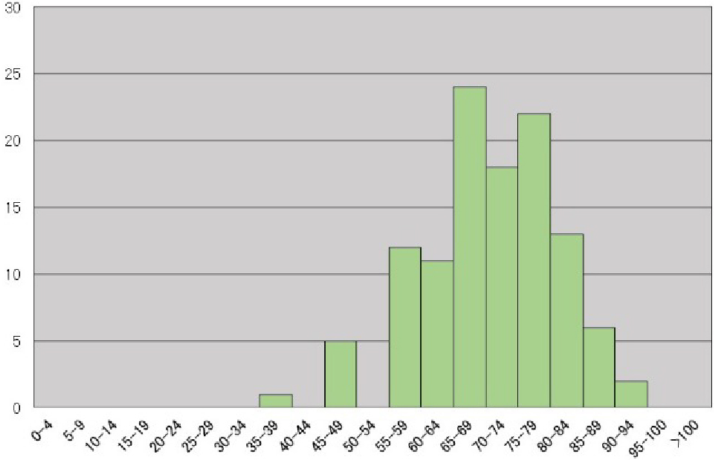


前立腺がんの年齢分布
（年齢中央値72.5歳、年齢の平均値±標準偏差 72.0±8.2）

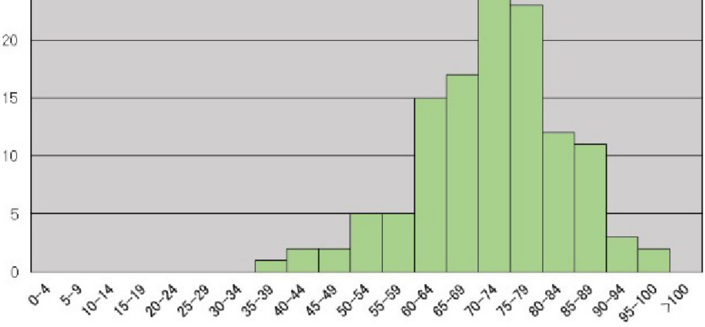




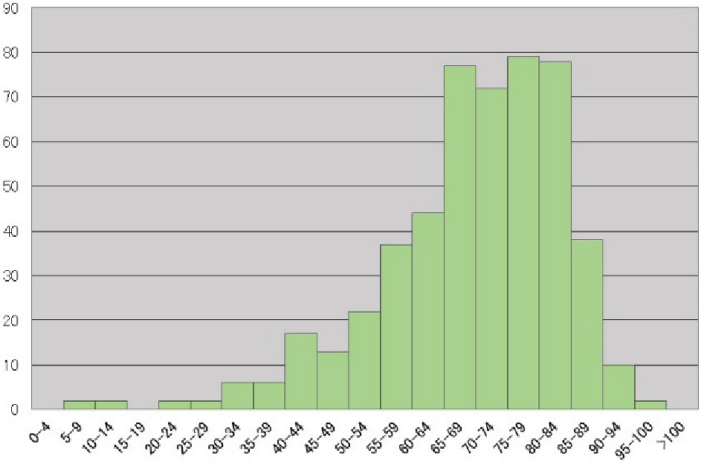
膀胱がんの年齢分布
（年齢中央値75歳、年齢の平均値±標準偏差 73.9±10.9）



食道がんの年齢分布
（年齢中央値70歳、年齢の平均値±標準偏差70.1±10.3）

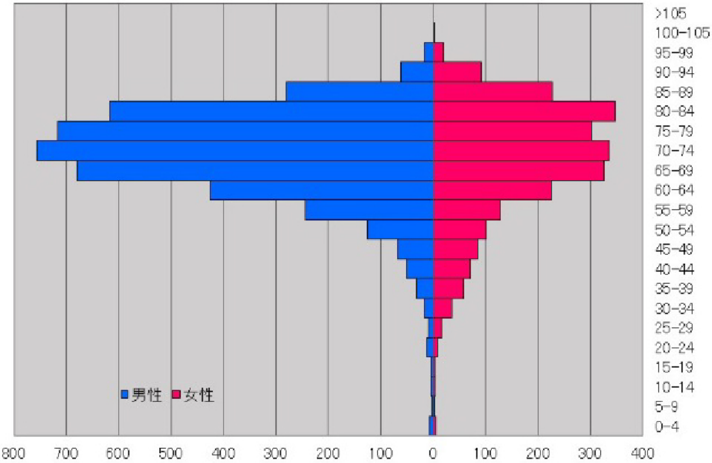


膵臓がんの年齢分布
（年齢中央値72歳、年齢の平均値±標準偏差 71.5±11.2）

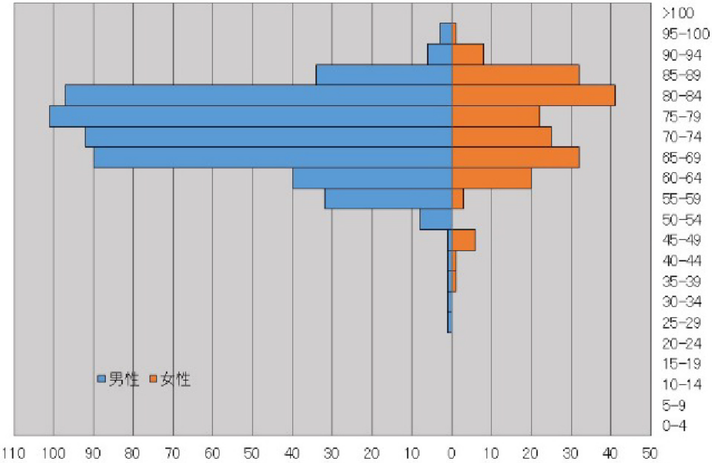


悪性リンパ腫の年齢分布
（年齢中央値71歳、年齢の平均値±標準偏差 68.9±14.4）

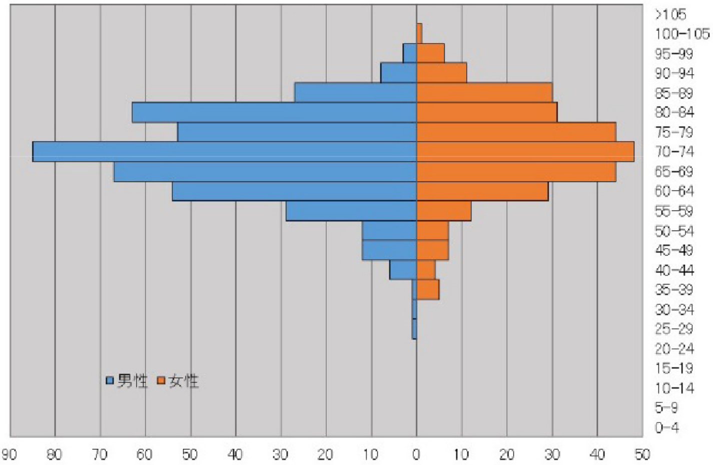
男女別年齢分布



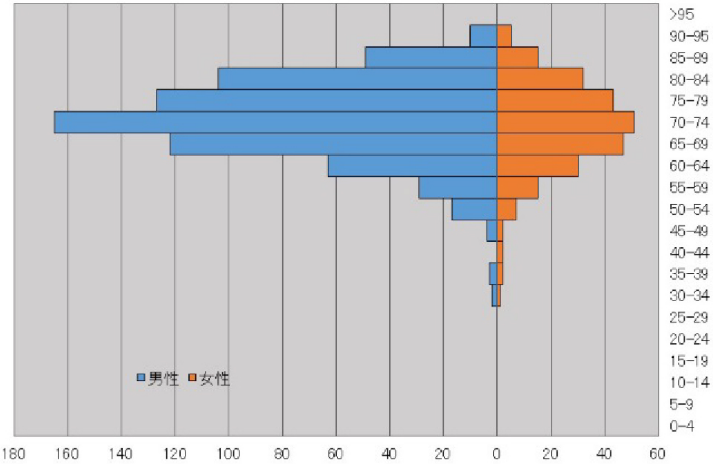
全がんの男女別年齢分布



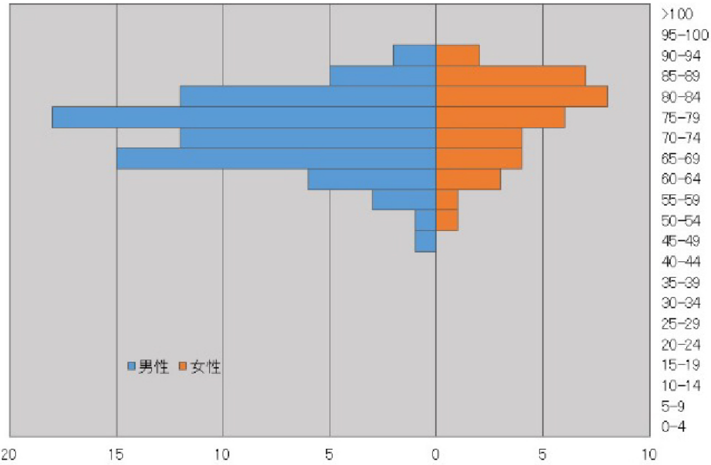
胃がんの男女別年齢分布



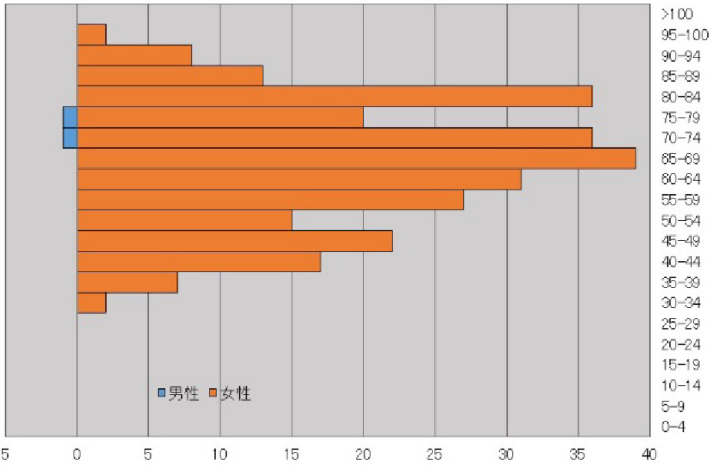
大腸がんの男女別年齢分布



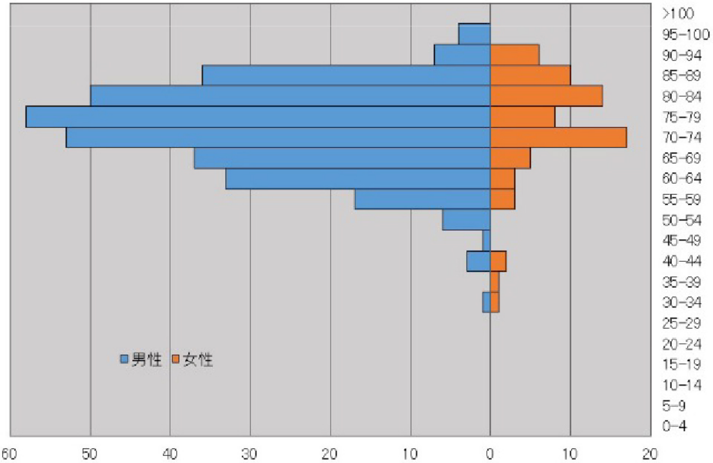
肺がんの男女別年齢分布



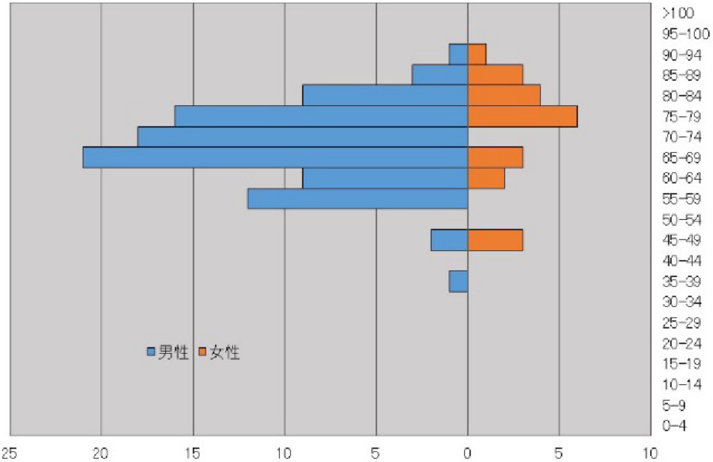
肝がんの男女別年齢分布



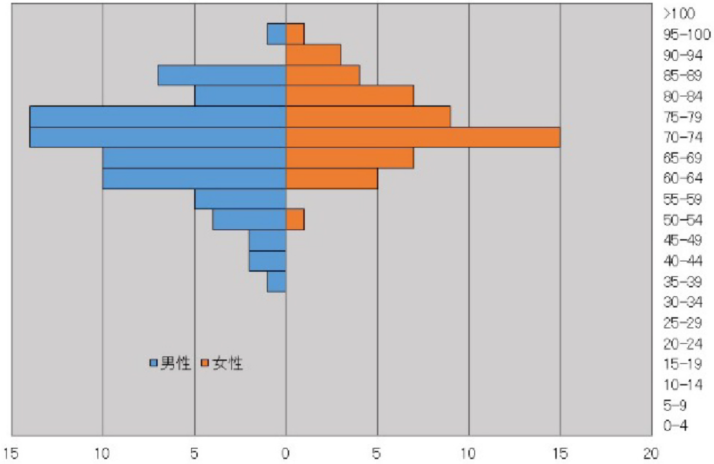
乳がんの男女別年齢分布



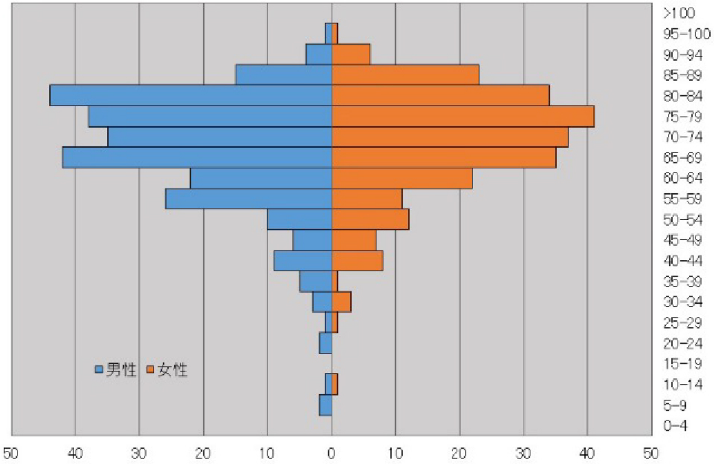
膀胱がんの男女別年齢分布



食道がんの男女別年齢分布



膵臓がんの男女別年齢分布



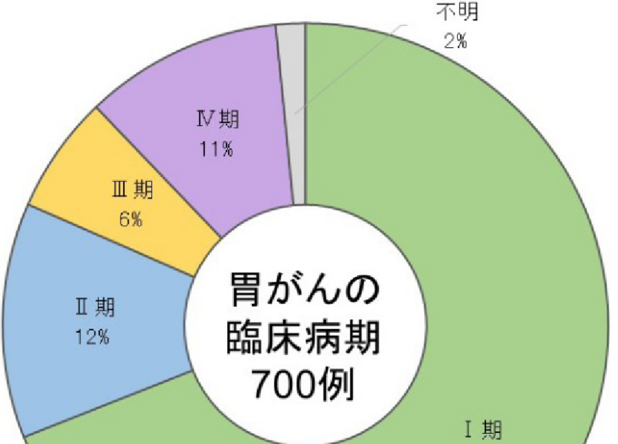
悪性リンパ腫の男女別年齢分布

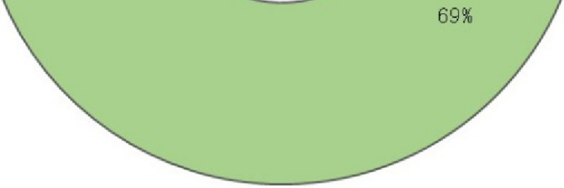
病期分類（ステージ分類）

(1)UICC（国際対がん連合）のTNM分類による病期分類（ステージ分類）
腫瘍の大きさ（T）、リンパ節転移の拡がり（N）、遠隔転移の有無（M）の３者の組み合わせによりがんの進行度を決定します。０期～IV期に分類され、数字が大きいほどがんが進行していることを示します。UICCによる病期分類には、治療開始前の診断時にがんの進行具合を分類する臨床病期と、手術でがんがどこまで進んでいたかを摘出臓器やリンパ節転移の拡がりを確認して分類する病理病期があります。病理病期は手術で摘出した臓器やリンパ節転移を調べて決定するので、病期の進行具合がより的確に把握できます。
2011年まではUICCのTNM分類第６版を用いて登録していましたが、2012年から2017年まではTNM分類第７版を用いています。

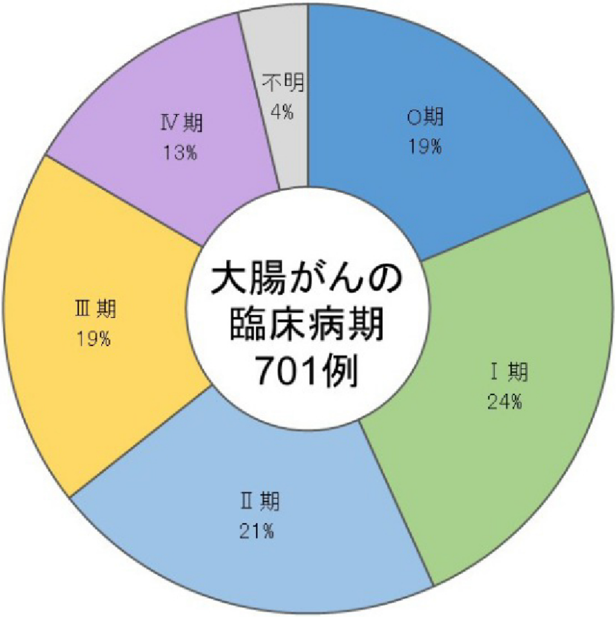
(2)各種「がん取扱い規約」による病期分類（ステージ分類）
各学会は「がん取扱い規約」によりがんの進行度を定めています。日本独特のものであり、多くの臨床医はこちらを用いています。地域がん診療連携拠点病院でも肝がんに関してはUICCのTNM分類とともにこのがん取扱い規約による病期分類も用いています。

以下に示す臨床病期は、明示していないものはすべてUICCのTNM分類第７版によるものです。

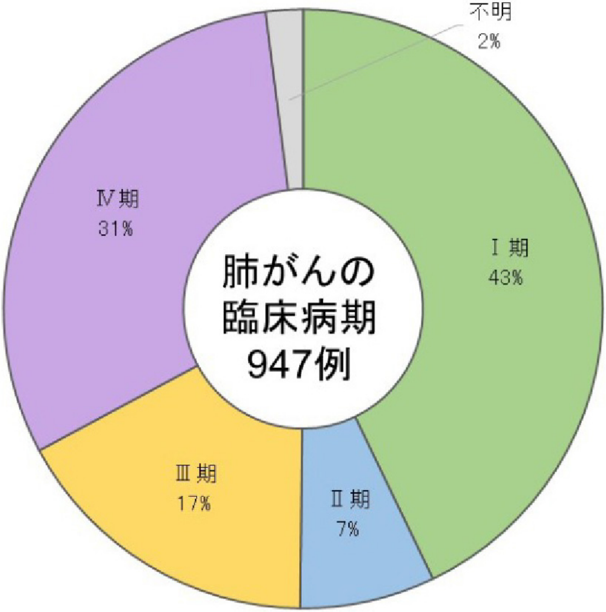




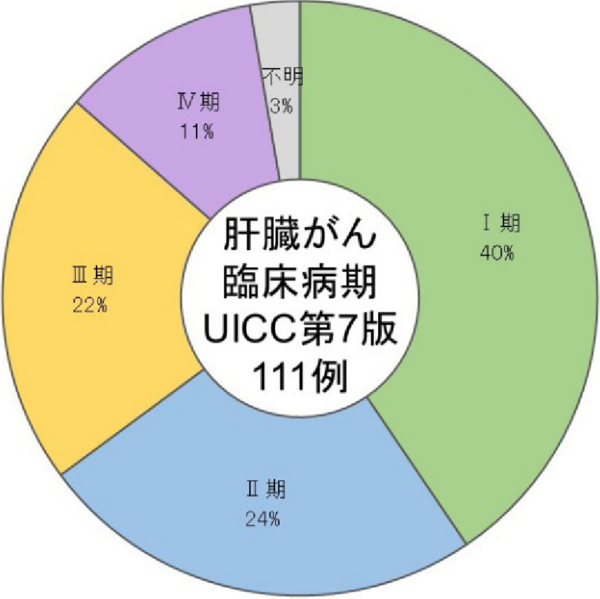
胃がんの臨床病期



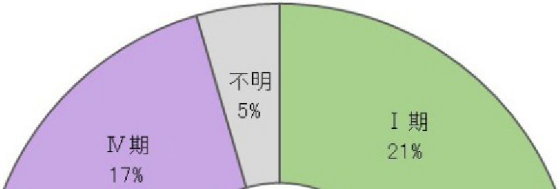
大腸がんの臨床病期

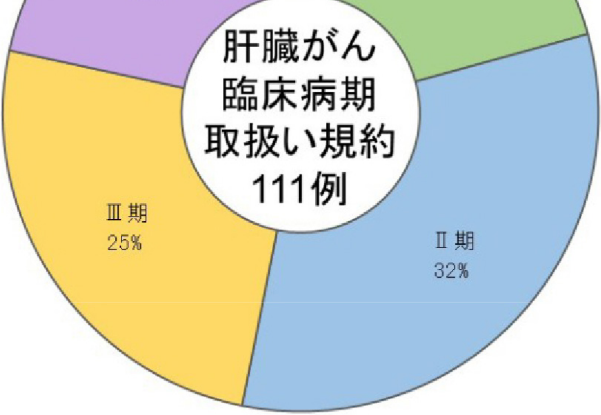


肺がんの臨床病期

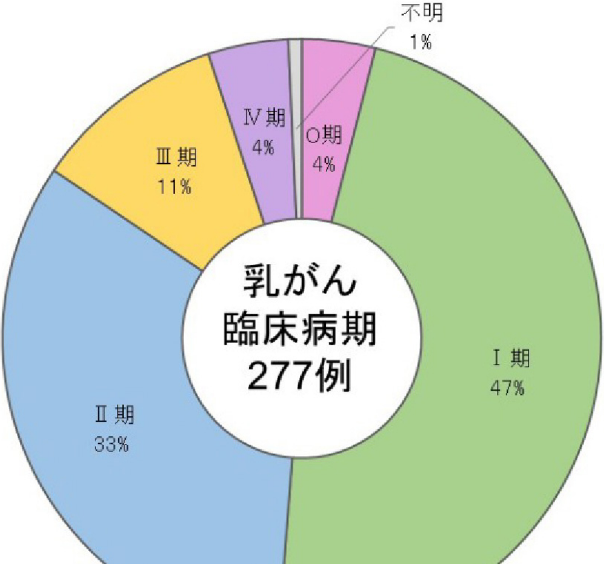


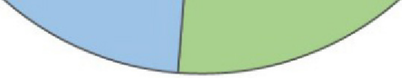
肝臓がんの臨床病期（UICC分類）



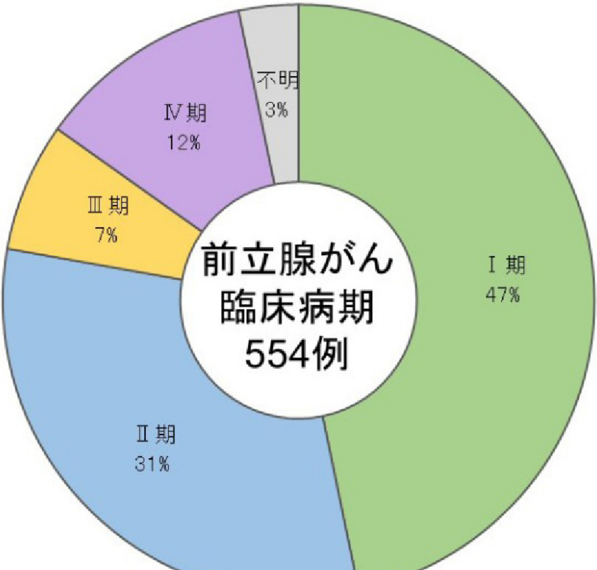


肝臓がんの臨床病期（取扱い規約）

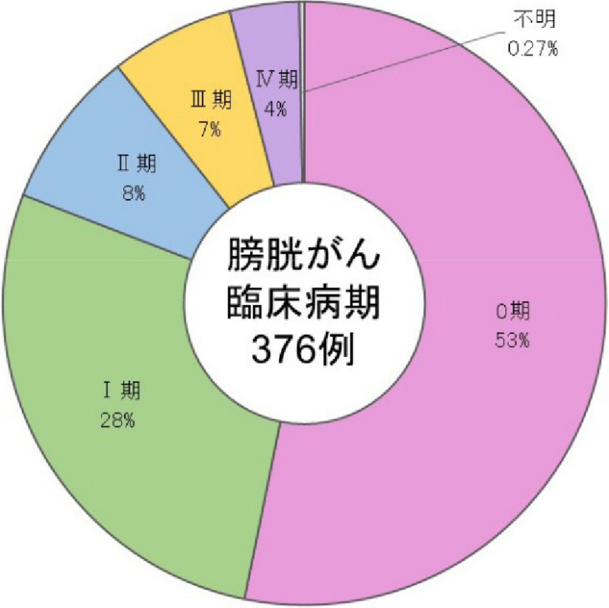




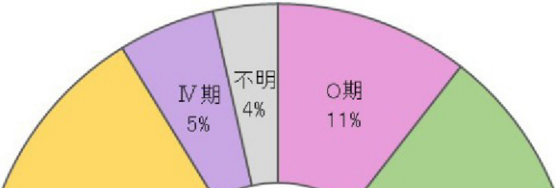
乳がんの臨床病期

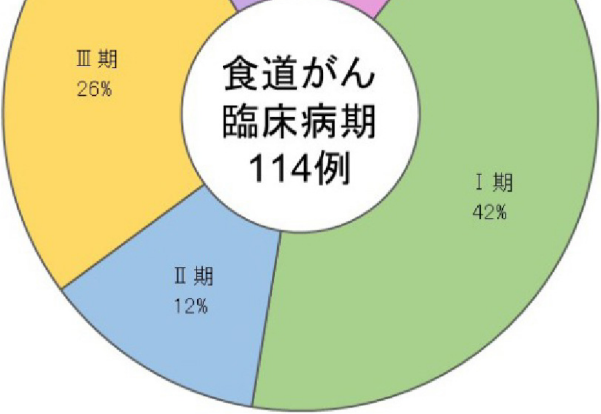


前立腺がんの臨床病期

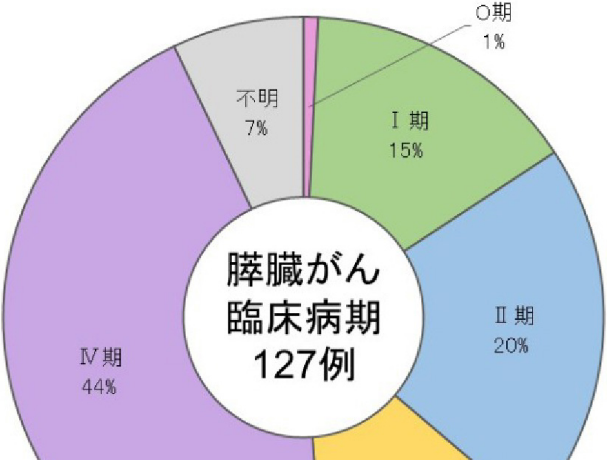


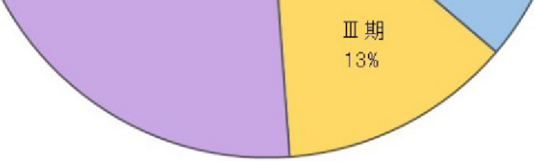
膀胱がんの臨床病期



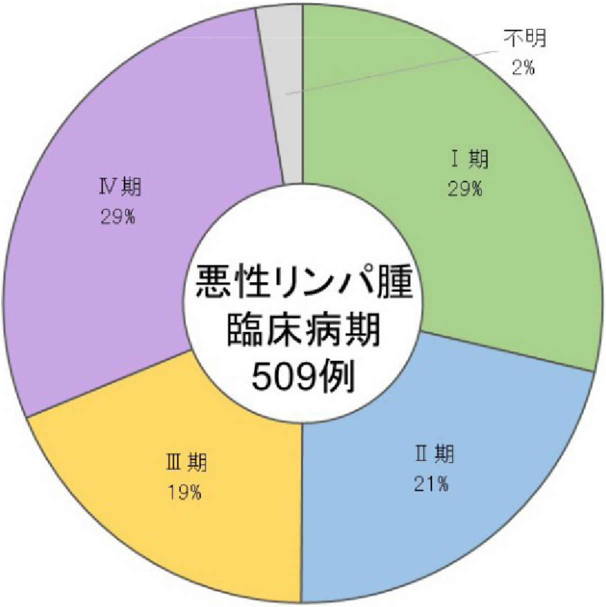


食道がんの臨床病期



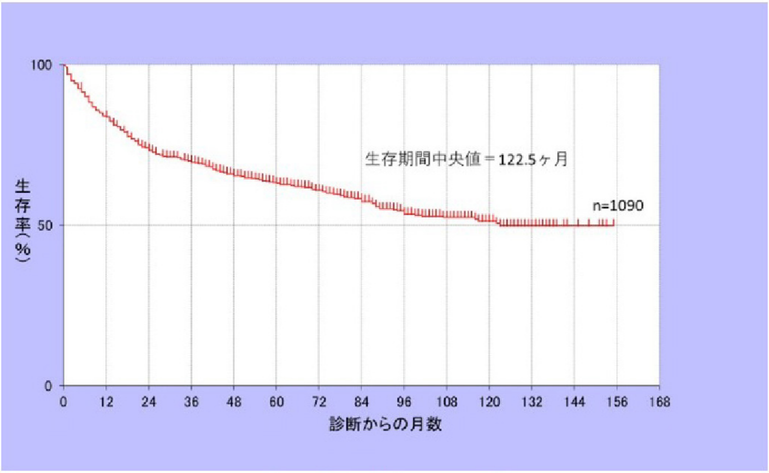


膵臓がんの臨床病期

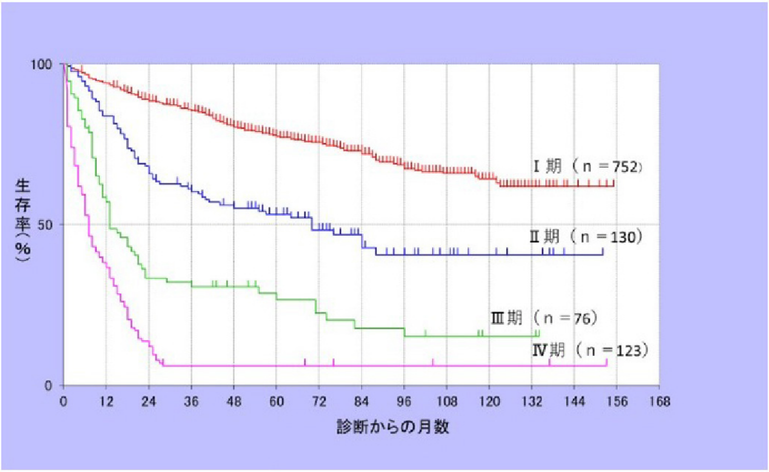


悪性リンパ腫の臨床病期

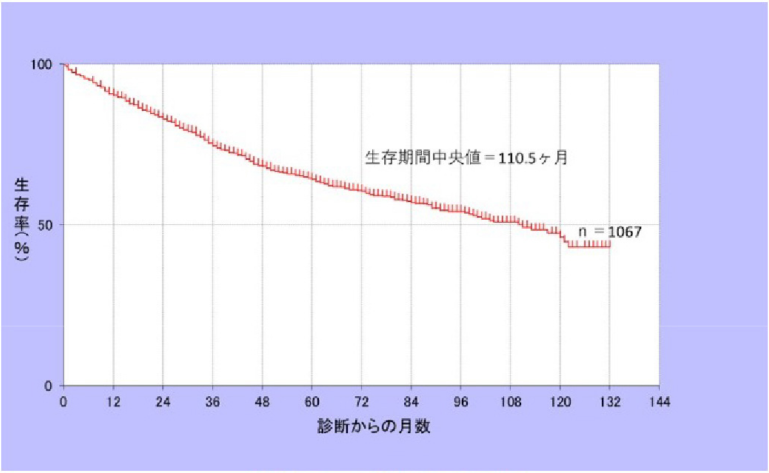
生存率曲線（カプラン・マイヤー法）



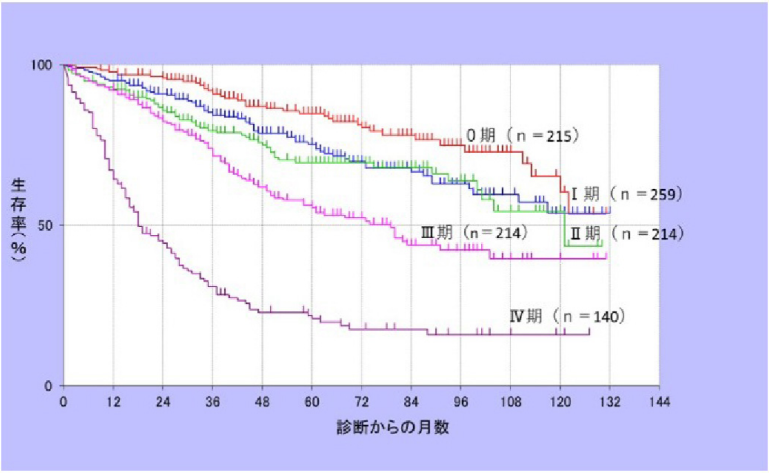
胃がんの生存率曲線（2008-2017年）



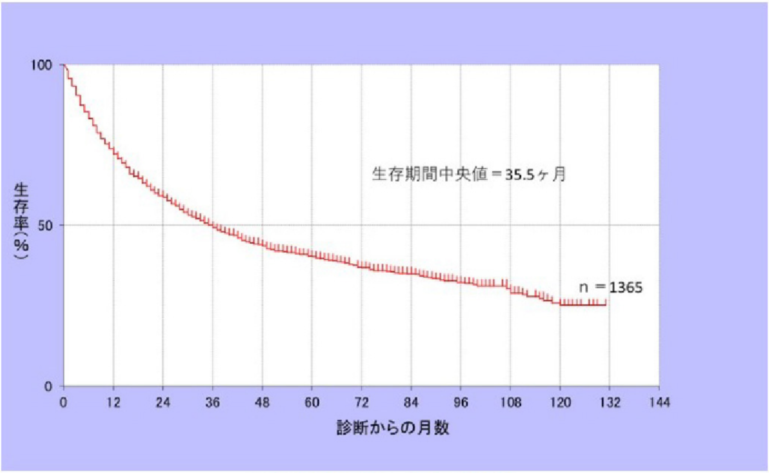
胃がんの病期別生存率曲線



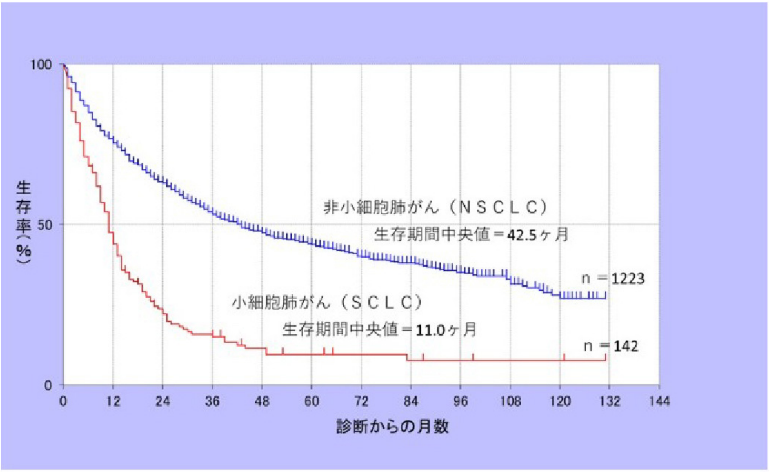
大腸がんの生存率曲線（2008-2017年）



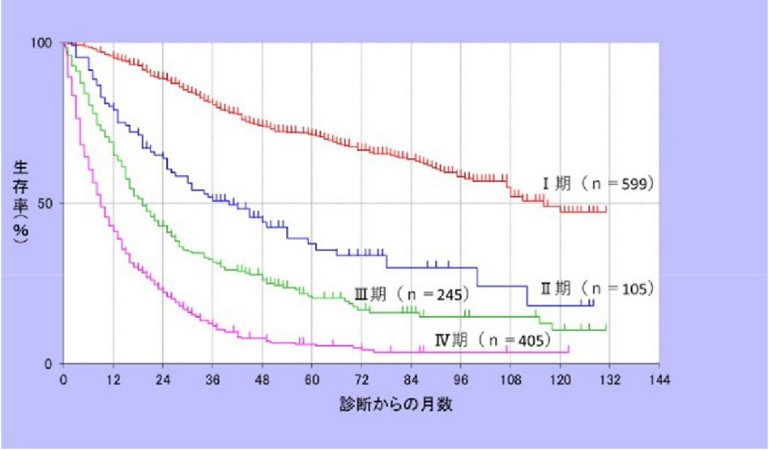
大腸がんの病期別生存率曲線



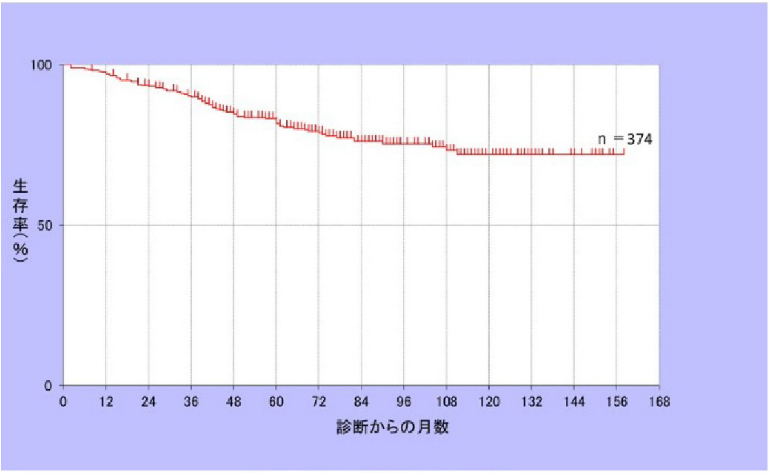
肺がんの生存率曲線（2008-2017年）



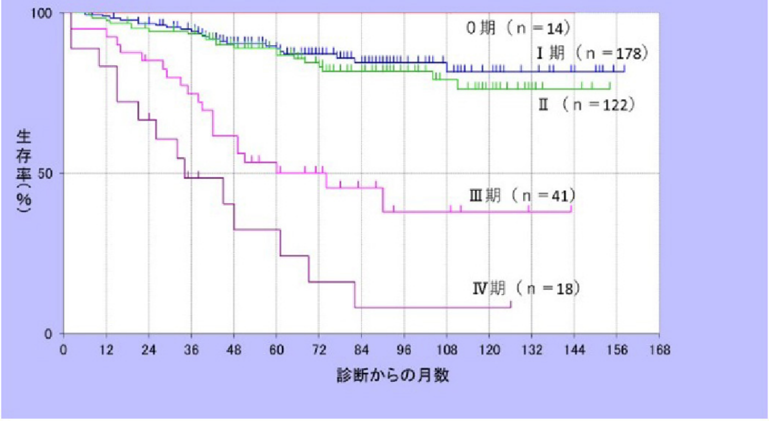
肺がんの組織型別生存率曲線



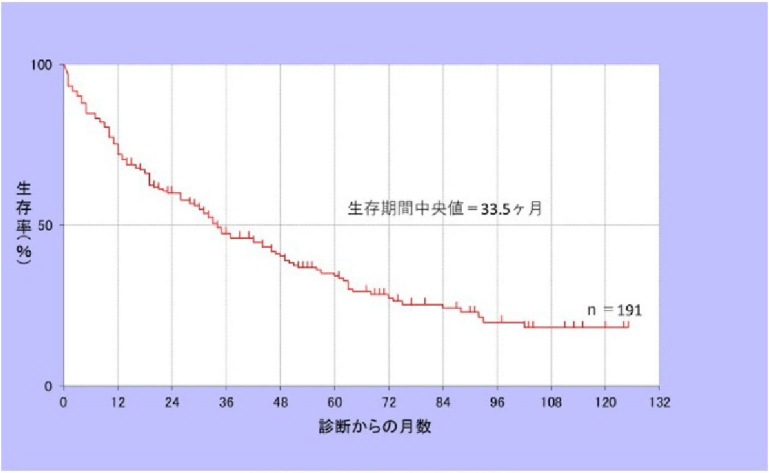
肺がんの病期別生存率曲線



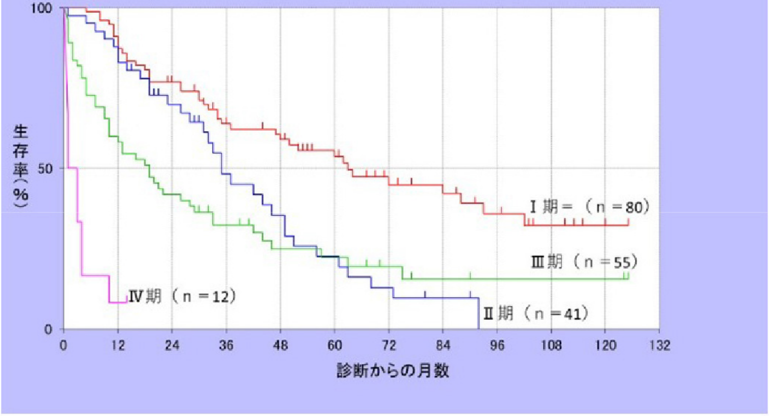
乳がんの生存率曲線（2008-2017年）



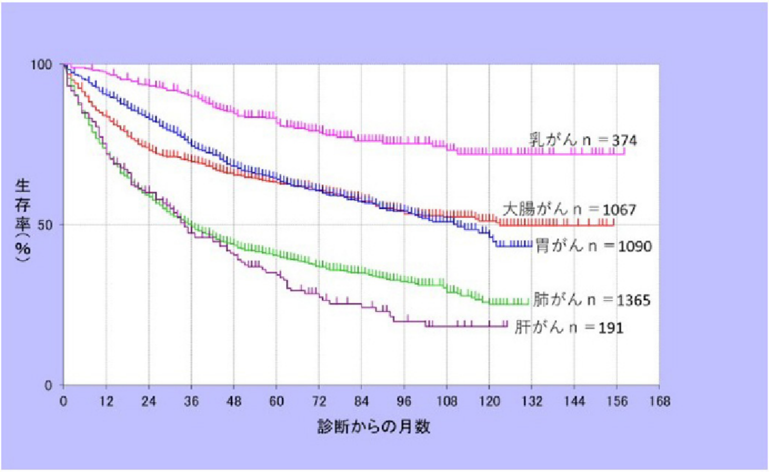
乳がんの病期別生存率曲線



肝がんの生存率曲線（2008-2017年）

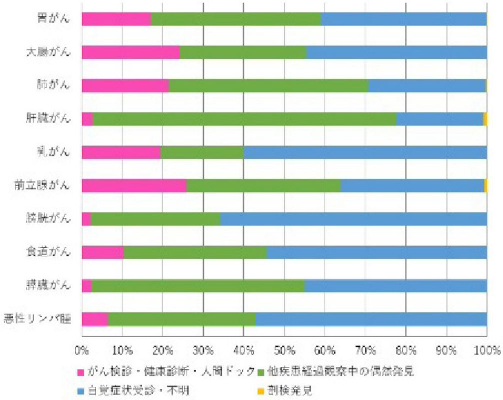


肝がんの病期別生存率曲線

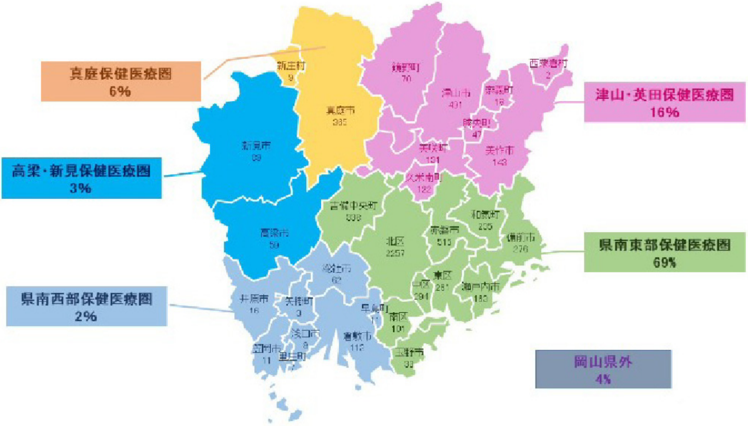


5大がんの生存率曲線

部位別発見経緯の割合



二次保健医療圏別割合


真庭保健医療圏
6%
高梁・新見保健医療圏
3%
県南西部保健医療圏
2%
津山・英田保健医療圏
16%
県南東部保健医療圏
69%
岡山県外
4%
新庄村
9
真庭市
385
鏡野町
70
津山市
401
奈義町
19
西粟倉村
2
勝央町
47
美咲町
131
美作市
143
久米南町
122
新見市
69
高梁市
59
吉備中央町
338
北区
2257
赤磐市
515
和気町
205
備前市
276
総社市
62
中区
294
東区
261
瀬戸内市
183
井原市
16
矢掛町
3
早島町
11
南区
101
浅口市
8
倉敷市
112
笠岡市
11
里庄町
7
玉野市
93

二次保健医療圏別登録割合と市区町村別登録件数